

### 各地域における青少年育成事業・青少年の活動の様子

新庄市



#### 市民が主役、市民が動く 市民が光るまちづくり

#### 青少年育成市民会議の活動

新庄市青少年育成市民会議は、青少年関連事業への助成や環境浄化活動の推進、啓発イベントの実施、あいさつ運動など、年間を通して活動を行っています。その他にも、友好都市である茨城県高萩市との児童交流事業を実施しています。新庄市青少年育成推進員を中心とした指導者が引率し、高校生ボランティアと共に7月に新庄市の小学5・6年生が1泊2日の日程で高萩を訪問しました。施設見学などのほか、高萩祭りへ当日練習した流し踊りで参加し、海遊びなども行いました。



8月には高萩市の小学6年生が新庄を訪れ、市内散策や7月に高萩を訪問した新庄の児童との東山焼き体験や芋煮会などで、お互いの交流を深めました。また、新庄市教育の日「記念行事」を市教育委員会と共催で行い、当日の「だがしや楽校（がっこう）」では、かむてん人形の絵付けや木工クラフト、石へのペインティングなどで参加し、大勢の子どもたちで賑わいました。

今後も青少年の健全な育成につながるよう、関係機関と連携し事業を展開していきます。

最上町

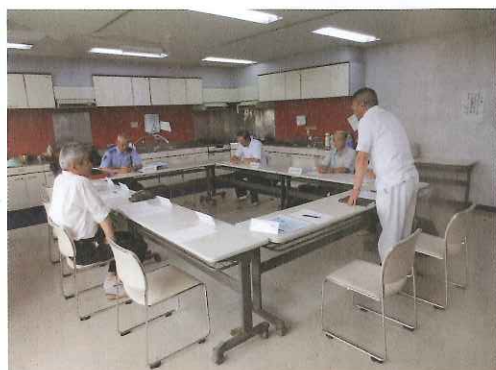


#### 人にやさしい町づくり 食にやさしい 町づくり 環境にやさしい町づくり

#### 「地域の子どもは地域全体で見守りを」

最上町青少年育成町民会議は、青少年関連事業への支援活動や「朝のあいさつ運動」、「ゴールデンウィークや長期休業中」の夜間パトロールなど年間を通して“青少年の見守り”活動を行っています。

夏の長期休業を前に、町内4店舗のコンビニエンスストア店長並びに大型店舗店長、そして町駐在所所長と青少年育成団体代表者の皆さんと懇談会を実施。子どもたちの利用について協議されました。



町民会議では、毎年、全児童・生徒を対象に「社会および自分を良くするための作文・標語」コンクールを実施。11月23日開催の「まちづくり町民フォーラム」で最優秀作品の表彰式と作文の2作品の発表を行いました。

今後も青少年育成事業の推進を行うとともに、青少年育成推進委員、それから学校や関係機関と連携を取りながら事業を推進していきたいと思ひます。

金山町



#### 四季 奏でる町 金山

#### 「美しい自然 清い心の町 金山」

平成24年度「金山町青少年健全育成町民大会」が、7月19日（木）に、金山町農村環境改善センターで開催されました。

活動事例発表において、金山高校生生徒会執行部から、町内外で行った昨年度のボランティア活動について発表していただきました。自分たちができることは何かを考え、地域の方々のためにという思いをこめた活動を行い、ボランティアを通して地域へ積極的に関わっている内容でした。

また、講演では、社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会、アカデミーグループマネージャーの菅原正志氏をお招きしました。同氏から「スポーツで育てたい子どもの心と体」と題し、モンテディオのアカデミー活動の現状をお話しいただきました。指導者・大人の子どもへの接し方や考え方に、聴衆、感銘を受けておりました。



他に、夏休み期間に夜間パトロールを実施し、青少年へ対し大人がしっかり見守っているという姿を示すことができたのではないかと思います。実際に問題行動は見られず、全体的に落ち着きを感じられました。今後も年末・春休みにパトロールを行う予定です。

舟形町



#### 若あゆと古代ロマンの里 ふながた

#### 「高校生ボランティア・ふなっ子」の活動

高校生ボランティア「ふなっ子」の今年度のスローガンを「広げよう地域の輪」とし、自分たちが楽しいと思えるような活動を、会員同士又は地域の方々と協力しながら、積極的に行っていくよう取り組んできました。今年度は、舟形町から出土した土偶「縄文の女神」が国宝に指定され、6月に、その遺跡地周辺の花苗の植栽を町内会の方々協力して行いました。たくさんの花で、とてもきれいにすることが出来ました。

また、毎年行っている「沖の原パーキング」と「舟形駅」の清掃活動も町内会の方々、町青少年育成推進員等と連携して実施しました。その他にも、各施設のイベントやお祭りでのボランティアも実施しました。（えんじゅ荘・徳洲苑・光生園の夏祭り、縄文の炎祭り、若鮎まつり等）11月には、中央公民館で開催された「町芸能フェスティバル」で玉こんにやく販売の模擬店を出し、売上金（12,400円）を山形新聞に東日本大震災義援金として寄付しました。



このような活動を通し、地域の方々と交流し、貴重な経験を積み重ねながら、町を元気にしていきたいと思ひます。